# 児童の自尊感情と学校生活との関連 一性別・学年による検討―

○大嶽さと子(名古屋女子大学短期大学部) 永田雅子 (名古屋大学) 田倉さやか 谷 伊織 (愛知学院大学) 吉橋由香 (ならい心療内科)

キーワード:児童,自尊感情,学校生活

## 問題と目的

近年,小中学校において子どもの自尊感情を高める取り組みが盛んにおこなわれ,その取り組みが盛んにおこなわれ,その取り組みが自尊感情の向上につながる可能性を示唆した研究も多くみられている(堀川・柴山,2015;橋本・小泉,2013;川端,2015;武井・小坂,2008 など)。佐藤(2019)は子どもの自尊感情の高さがWellbeingの中核をなすとしているが、その一方で自尊感情の高い者が必ずしも適応的とは言い難いう知見もみられる(遠藤,1981)。子どもの自尊感情と当該環境の適応を考えた時、一日の多くの時間を過ごす学校において、学校生活のどのような要素が自尊感情と関連するのだろうか。

そこで本研究では、質問紙調査によって、小学生の自尊感情と学校生活との関連について、性別と学年ごとに検討することにする。

# 方 法

調査対象者 公立 A 小学校に在籍する 3 年生から 6 年生までのうち、保護者から研究の趣旨に同意が得られた児童 542 名を調査対象とした。学年と性別の内訳は Table 1 の通りであった。調査は各学級において担任によって実施された。

Table 1 調査対象者の人数(単位:人)

	3年生	4年生	5年生	6年生	合計
男子	62	74	65	77	278
女子	54	60	76	74	264
合計	116	134	141	151	542

### 調査内容

自尊感情 青島 (2008) で作成された「自尊感情尺度」を使用した。9項目4件法。

学校生活 学校生活: 江村・大久保 (2012) で作成された「学校生活尺度」を使用した。「友人との関係」「学業」「教師との関係」の3因子からなる。各因子についてその得点が高いほど良好な状態であることを示している。19項目4件法。

#### 結果と考察

得られたデータについて、学年と性別ごとに尺度間の相関係数を求めた(Table 2~5)。3年生男子では自尊感情と「学業」の間で、女子では自尊感情と学校生活の3因子すべてとの間で正の相関がみられた。4~6年生については自尊感情と学校

Table2 自尊感情と学校生活尺度との関連(3年生)

		白黄成株	学校生活		
		自尊感情	友人との関係	学業	教師との関係
	自尊感情		04	.37 **	.26 <sup>†</sup>
学校生	友人との関係	.68 ***		.43 **	.64 ***
	学業	.33 *	.19		.58 ***
活	教師との関係	.66 ***	.64 ***	.01	

Table2 白草或棒と学校生活見度との間違(4年生)

I TO TO THE HET TO THE TOTAL TO THE TENT OF THE TENT O					
			学校生活		
		自尊感情	友人との関係	学業	教師との関係
	自尊感情		.31 *	.58 ***	.49 ***
学	友人との関係	.59 ***		.29 *	.18
校生	学業	.46 ***	.60 ***		.58 ***
活	教師との関係	.36 **	.54 ***	.59 ***	
上段が里子 下段が女子を表す * 0/ 05 ** 0/ 01 *** 0/ 001					

Table4 自尊感情と学校生活尺度との関連(5年生)

		自尊感情	学校生活			
		日导欧阴	友人との関係	学業	教師との関係	
	自尊感情		.67 ***	.68 ***	.72 ***	
学校生	友人との関係	.59 ***		.54 ***	.61 ***	
	学業	.72 ***	.60 ***		.61 ***	
活	教師との関係	.40 ***	.29 *	.51 ***		
上段が男子、下段が女子を表す * p<.05 *** p<.001						

Table5 自尊感情と学校生活尺度との関連(6年生)

		白茜或桂	学校生活		
		自尊感情	友人との関係	学業	教師との関係
	自尊感情		.58 ***	.57 ***	.46 ***
学校生	友人との関係	.70 ***		.56 ***	.46 ***
	学業	.39 **	.36 **		.58 ***
活	教師との関係	.54 ***	.46 ***	.43 ***	
上段が里子 下段が女子を表す ** o< 01 *** o< 001					

生活の3因子すべてとの間で正の相関がみられた。性別でみると、男子は自尊感情と「学業」との間で.37~.68の正の相関がみられ、学業成績がよかったり、勉強がよくわかるという感覚をもてたりすることが、自尊感情の高さと関連することがわかった。女子は自尊感情と「友人との関係」との間で.59~.70の比較的強い正の相関がみられ、友人との関係の良好さと自尊感情の高さとが関連することがわかった。

以上のことから、高学年の児童は学校生活全般にわたる充実が自尊感情の高さにつながることが示された。また、教師や周囲の大人は、男子については学業成績の向上を目指すような支援に、女子については友人関係がより円滑になるような支援に力を入れる必要があると思われた。